

広報ほんべつ

# 本割

いいひと いいまち いきいきほんべつ  
HONBETSU

2017  
March  
No.1061

3月

表紙 ほんべつ豆まかナイトの  
“激” 鬼ごっこ



Pick up

- ✿ ほんべつ豆まかナイト
- ✿ 道の駅「ステラ★ほんべつ」冬あがり
- ✿ 町国保病院に武田医師が着任しました



本別町の特産品である「豆」をテーマに、商工会青年部（砂原剛部長）が中心となり、節分を盛り上げる豆まきイベント「ほんべつ豆まきナイト2017」（町商工会主催）が1月28日、町体育館を会場にして開催されました。第3回目となる今年は、昨年の約2倍となる1500kgの本別町産大豆を使い、日本一の豆のまちを発信する魅力あふれる多彩な催しが展開されました。

# 飛び交った大豆、1500kg！



午後3時のオープニングでは、義経太鼓の演奏の後、イベントの成功を祈って豆祈りが行われました。豆寝風呂のコーナーでは、芸術的な富士山の絵を背景に、子どもから大人まで多くの人が豆のお風呂を体験。お笑いライブでは「ネルソンスズ」と「ゴールデンズ」の2組が爆笑ネタを披露し、会場を盛り上げたほか、「激」鬼ごっこや本別「豆」知識決定戦O×クイズ大会など、さまざまな催しが繰り広げられました。

メインの「激」豆まきでは、鬼の仮装コンテストが併せて行われ、アニメキャラクターや消防士などの姿をした10組の鬼が次々とステージに登場。ゴーグルを装着した参加者が力いっぱい豆を投げつけました。今年から会場を町体育館に移した同イベントは、ステージやスクリーンなどを使うことでスケール感が増し、町内外から訪れた家族連れら約350人の参加者が、熱気の渦に包まれながら本別の夜を楽しみました。



- ① ④豆まきナイトといえはコレ！桃太郎の司会で1500kgの豆が飛び交った「激」豆まき
- ② 豆寝風呂に浸かり、子供たちもい豆かげん？
- ③ 本別産大豆を祈禱しイベントの成功を祈る
- ④ 「激」鬼ごっこ。迫り来る8人の鬼から逃げ切れるか？
- ⑤ 本別「豆」知識決定戦O×クイズの優勝者には30kgの本別産大豆をプレゼント！
- ⑥ ネルソンスズと、ゴールデンズの笑いライブで大爆笑
- ⑦ スタンプラリー抽選会の特賞は千円札のつかみ取り
- ⑧ 主催者あいさつでは岡崎勉商工会会長も仮装して登場
- ⑨ 最後にスタッフが整列し、砂原部長があいさつ



# 町国保病院、医長に 武田真一医師が着任しました



2月1日、町国保病院医長に武田真一医師（40歳）が着任しました。武田医師は、山形県米沢市出身で、自治医科大学医学部を卒業後、山形県内の病院に勤務。平成23年に北海道へ渡り、札幌医科大学で総合診療に携わり、平成25年には家庭医療専門医の資格を取得しています。

## その人らしい生活が できるよう支えたい

武田医師は、本別町での勤務を決めた理由について、「本別は住みやすそうで、病院の雰囲気も良く、長く勤められそう」と話されました。

地域医療に対する思いについては、「地域はお年寄りが多く、複数の病気を抱えている。都会とは異なり、専門医に送る前に、1か所で総合的に診てあげたい」として、プライマリ・ケアの実践を掲げ、町国保病院では内科も外科も診療することとなっています。また、「患者本人のほか、家族や福祉関係者などいろいろな人と話し合い、その人らしく生活できるように支えることに医師としてのやりがいを感じている。みんながハッピーになれるようお手伝いをしたい」と、熱い思いを語りました。

趣味のバイオリンは、「小学校時代に習った程度。夜に自宅で演奏しても迷惑にならないのがうれしい」と語り、運動不足解消のため、体力増進センターにも回数券を購入して通っているそう。奥様と3人のお嬢さんを札幌に残して単身赴任。



# 道の駅「ステラ★ほんべつ」

## 冬あかり



## キャンドル輝く 幻想的な夜

道の駅「ステラ★ほんべつ」冬あかり（実行委員会主催）が2月4日、同道の駅周辺で開かれました。このイベントは、昨年まで行われていたほんべつ雪あかりナイトを新たな形で引き継ぎながら、冬の市街地ににぎわいをもたらそうと開催されたもの。

道の駅周辺や銀河通りには、本別中学校や本別高校、本別町観光協会などが約4千個のアイスキャンドルを並べて幻想的な夜を演出しました。さらに、同道の駅の広場には、今年も本別建築士会作製のジャンボ滑り台が登場し、たくさんの子供たちがタイヤチューブで約30mの斜面を満喫。雪中宝探しやホットミルクの無料配布も行われるなど、多くの親子連れが寒さを吹き飛ばしながら、冬のイベントを楽しみました。



- ① チューブすべりを楽しむ子供たち
- ② 雪中宝さがし。懸命に雪を掘ります
- ③ 本別高校によるキャラクター雪像とキャンドル
- ④ 銀河通り商店街にも、明かりが灯りました

# 消防団員募集

自分たちの町は自分たちの手で!

本別消防団では、消防団員を募集します!

あなたが育った町、暮らす町、働く町。この町の安心・安全の守り手として、消防団への入団を心からお待ちしております。



出初式での勇猛果敢な分列行進



子供たちと楽しく防火PR「♪火の用心」



災害に対し、日々のためまぬ訓練

## 消防団員としてのやりがい…。

それは地域に暮らす自らが、地域のために働き、身近な人の役に立てること、そして、年齢も職業もさまざまな仲間と出会い「地域防災」という一つの目的へ立ち向かえることにあります。

- 募集人員** 若干名
- 応募資格** 本別町内に居住または勤務する満18歳以上の健康な人で、消防防災活動・ボランティア活動に興味のある人
- 活動内容** 火災等災害出動・定期訓練・火災予防運動等
- 処遇等** 各種出動手当・公務災害補償・制服等被服貸与等
- 応募方法** 消防団入団希望の人は、お近くの消防団員または本別消防署へご連絡ください
- 問い合わせ** 本別消防署消防課消防係 ☎22-2007

**本別中央小学校 (42人)**

加藤 小岡 遠井 井阿安青  
 藤田 原崎 藤 出 出 部 達 木  
 丈 こと 颯 琉 雄 秀 香 友 星  
 琉 ね 輝 斗 威 大 宜 怜 悟 那  
 白 佐 佐 佐 今 久 木 木 北 岸  
 山 藤 藤 藤 野 保 村 村 原 田  
 桃 みの 雅 快 吟 奈 颯 か 颯 心  
 子 り 孝 澄 耶 々 々 美 佑 の 人 と 優  
 廣 廣 野 新 中 中 中 塚 田 谷 杉  
 瀬 瀬 原 津 野 田 島 谷 村 藤 本  
 恰 拓 千 棕 実 朋 将 理 有 住  
 愛 海 子 己 翠 紅 寛 人 人 徒 奈  
 和 山 矢 盛 宮 三 三 舛 幕 古 藤  
 田 岡 吹 下 崎 川 館 内 谷 田  
 宗 那 創 瑚 七 瑛 和 悠 航  
 典 瑠 永 和 愛 海 大 と 奏 斗 光 生  
 山 本 林 塚 佐 江 天  
 田 寺 林 川 田 池  
 朋 慎 愛 み 千 弘 華  
 和 斗 菜 な 祐 樹 菜  
 (2月21日現在)

**仙美里小学校 (7人)**

吉川 上  
 川 内 田  
 晏 琉 弘  
 利 翔 法



平成28年度 仙美里小学校入学式



**勇足小学校 (3人)**

# 国民年金

その179

現況届の提出が  
必要な人は  
マイナンバーを  
記入してください!



年金を受給している人が、年金を引き続き受け取るためには、日本年金機構から送付される「年金受給権者現況届(現況届)」を提出する必要があります。現況届は、住民基本台帳ネットワークシステムにより、生存が確認できない人に送付されます。この「現況届」の提出について、制度改正により、マイナンバーの記入等が必要になりましたので、ご注意ください。

## 現況届の改正点

平成29年2月以降に送付される現況届を提出する際には、住民票の添付またはマイナンバーの記入が必要となりました。誕生日が2月の受給者から順次、対象となります。

## マイナンバーを記入し提出する方法

日本年金機構から送付される現況届(あらかじめ氏名等が印刷)にマイナンバーを記入し、マイナンバーカードや通知カードの番号記載面のコピーを添付し、提出してください。年金事務所等に備え付けの現況届を提出する場合は、さらに本人確認書類(運転免許証等)の写しが必要ですよ。

## 注意事項

● 現況届にマイナンバーを記入しない場合は、住民票の添付が必要になります。  
 ● 現況届は誕生日の末日までに日本年金機構本部に届くように提出してください。期限までに提出されないと、年金が一時受け取れなくなる可能性があります。

詳しくは  
住民課戸籍年金担当へ  
☎22-8128  
日本年金機構のホームページは  
<http://www.nenkin.go.jp>

## 技仕掛け合、白熱柔道

129

本別町鏡開き少年柔道大会（本別柔道連盟主催）が1月29日、町柔剣道場で開催されました。大会には、本別柔道少年団の団員など幼児から中学生まで16人が出場。4部門に分かれた個人戦と紅白チームによる団体戦が行われ、選手は、保護者らの声援を受けながら、優勝目指して技を仕掛け合う白熱した試合を展開しました。



## 肩こり・腰痛を防ぎましょう

131

健康運動講習会が1月31日、健康管理センターで開催されました。この講習会は、運動をきっかけに、体力向上や健康づくりについて考え、実践する場とすることを目的に、教育委員会と健康管理センターが共同で開催。町スポーツ推進委員の若林健一さんが、参加者10人へ「肩こりを予防するためにも、肩甲骨を動かして血行を良くしましょう」とアドバイスしたほか、腰痛改善のためのストレッチなどを指導しました。参加者らは、日ごろの運動不足を解消しながら、症状に合わせた筋肉トレーニングの重要性を認識しました。



## 化石の不思議、古代動物の生態を学ぶ

116

歴史民俗資料館企画展「大昔、ここは海だった～本別層の化石～」に合わせた冬休み化石教室が1月16日、図書館および同資料館で開かれました。足寄動物化石博物館の澤村寛館長を講師に迎え、参加した町内の幼児や小学生と保護者など28人は初めに、石こうの中に固められているアンモナイトや三葉虫、水晶などをねじや箸などで割り探すミニ発掘を体験。引き続き、同資料館に移動し、デスマスチルスのレプリカ標本やヒゲクジラ、ホタテ貝などの化石の成り立ちについて、澤村館長から解説を聞き、古代動物の生態や、地層の歴史を学びました。



## 全道大会の結果を報告

126

釧路市で1月6日～8日に行われた全道中学校スケート大会に出場した本別中学校（池浦暢校長）の生徒2人が1月26日、町教育委員会を訪れ、中野博文教育長へ結果を報告しました。栃原巴奈さん（1年）は「全国大会には行けなかったが、新人戦に向けて頑張りたい」と語り、長野県で開催される全国中学校スケート大会（2月4日～7日）で1500mと3000mへの出場を決めた井出望友さん（2年）は、「全国大会は初めての出場で緊張しているが、悔いの残らないよう頑張りたい」と抱負を述べました。



※全国大会の結果  
決勝進出はなりませんでしたが、自己ベストタイムを更新するなど健闘しました。

情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

各学校の手作りページ

# HELLO 仙美里小学校

校長：高瀬 悟史 児童数：28人  
教職員：13人 PTA戸数：23戸



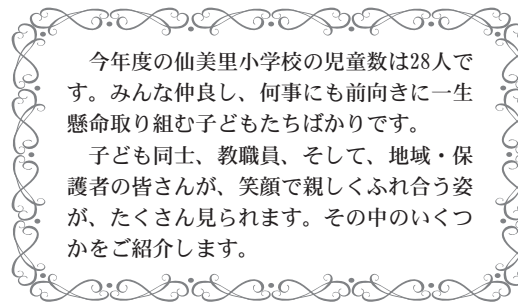
9月1日 いも掘り  
農協青年部の皆さんと秋の実りの大収穫！



9月27日 陸上記録会  
全学年で自分の目標に向けて、体力作りに励んでいます



11月5日 学習発表会  
ハーモニーを一つにあわせて全校合唱は大好評でした



今年度の仙美里小学校の児童数は28人です。みんな仲良し、何事にも前向きに一生懸命取り組む子どもたちばかりです。

子ども同士、教職員、そして、地域・保護者の皆さんが、笑顔で親しくふれ合う姿が、たくさん見られます。その中のいくつかをご紹介します。



11月29日 ふるさと給食  
地域の皆さんもお招きして「いただきます」



12月9日 もちつき体験学習  
もちつき保存会の方々のご指導で、つきたてのお餅をおいしくいただきました



1月10日 親子料理教室  
PTA婦人部が企画。講師の先生と親子で楽しいクッキングのひととき



学 目  
校 指  
像 指  
す

子どもも教師も輝く「活力ある学校」



## サポーターの見識を深める 2/8

町民の暮らしを支えるあんしんサポーターのフォローアップ研修（町、町社会福祉協議会主催）が2月8日、総合ケアセンターで始まりました。初日のこの日は、地域包括支援センターの取り組みについて職員が説明した後、NPOとかち市民後見人の会（中村朋子代表理事）の会員ら「劇団ななかまど」が、成年後見制度の事例をかぐや姫の寸劇で披露。中村代表も同制度の役割について実体験を交えながら紹介すると、約50人の参加者はうなずきながら理解を深めました。研修はサポーターの養成も兼ね、テーマを変えながら、3月24日まで計4回の日程で開催されます。



## 日常も観光資源になる! 2/13

観光による地域づくり講演会（本別・足寄・陸別町主催）が2月13日、観光でまちを元気に！をテーマに、道の駅「ステラ★ほんべつ」で開かれました。この講演会は、現在、地北三町の連携により取り組まれている観光調査研究委託事業の一環で、より多くの人に観光産業について学んでもらおうと実施されたもの。JTB総合研究所執行役員の篠崎宏さんを講師に迎え、三町から参加した約40人が、日本人観光客の動向や全国で取り組まれている観光事業などに耳を傾けました。篠崎さんは、地域の人にとっての日常や文化も、調査やプログラム開発、ファン作りをしっかりとやることで、町を代表する観光資源になると強調。続いて、同委託事業の受託者である国際航業が調査研究の概要等を説明し、三町の魅力と特徴、今後の観光戦略における具体案を紹介しました。



## 雪上ゲームに挑戦 2/4

少年少女冬のレクリエーションの集いが2月4日、河川運動公園芝生広場で開催されました。あかげら少年団後期第3回に合わせて実施された同集いには町内の小学生15人が参加し、雪上のゲームに挑戦しました。子供たちは、町スポーツ推進委員と準備体操で体を温めた後、2チームに分かれてラグビーボールリレーや移動玉入れ、スノーフラッグなどの競技で得点を競いました。最後の宝探しでは、深い雪の中に隠された宝物を探し当て、歓声をあげて喜ぶなど、元氣いっぱいの笑顔を弾ませました。



## 7少年団が キンボールで交流 2/5

本別町スポーツ少年団交歓大会（町スポーツ少年団本部主催）が2月5日、町体育館で行われ、町内で活動する7少年団の13チーム74人がキンボールで交流しました。キンボールは4人1チームで3チームが同時にプレーし、直径122cmのボールでヒットやレシーブを繰り返しながら得点を競うゲーム。18試合の予選のあと決勝戦が行われ、選手らは、チームメートや保護者の声援のもと、楽しく汗を流しました。



## 心の鬼をやっつけろ! 2/3

本別町青年協議会（武川準司会長）協力のもと、町内4保育所で2月3日、節分の豆まきが行われました。勇足保育所では、ホールで「まめまき」の歌を歌っている20の子供たちのところに、同協議会の会員2人がふんする赤と青の大きな鬼が登場。保育士にしがみついて泣く子、鬼に向かって果敢に豆を投げる子など、それぞれ自分の心の鬼を退治しました。鬼を退治した後には、自分の年齢の数だけ豆をいただき、無病息災をお祈りしました。



## 保護者も一緒に 英語を学ぼう 2/4

小中連携事業土曜日英語学習「英語を学ぼう」が2月4日、勇足小学校（吉藤清孝校長）で開催されました。この取り組みは、小学生が中学校に入学したときの「中1ギャップ」を和らげることを目的に行われ、授業には同小学校の4～6年生13人と勇足中学校教諭3人、町内各学校の英語指導助手2人のほか、地域の保護者4人も参加しました。授業はすべて英語で進行。児童らは、NPO教育支援協会北海道の榎本尚世さんの指導により、自己紹介やジャンケンゲームなどを通して体験的に楽しく英語を学びました。



## 本別のじゃがいもが ポテトチップスに! 2/1

本別産や北海道産のじゃがいもでポテトチップスを製造・販売している湖池屋による出前授業が2月1日、本別中央小学校の1～5年生181人を対象に開かれました。この出前授業は、総合的な学習の時間でじゃがいもの成長について学んだ3年生に、より学習を深めてもらおうと、担任の宇佐環教諭が同社に依頼し実現したもの。同社の2人が「本別町のじゃがいもたび」をテーマに収穫から工場に運ばれる行程のほか、ポテトチップスに加工し、販売されるまでの様子をスライドと映像で紹介しました。続いて、ポテトチップスに、好みのパウダーで味付けをする体験も行われ、試食した児童らは、「おいしい」などと声を上げながら笑顔でほおばり、本別産じゃがいもがポテトチップスになるまでの道のりを学びました。



## B・B、Qooとあそぼう 2/1

北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」と北海道コカ・コーラのキャラクター「Qoo（クー）」が2月1日、南保育所と中央保育所を訪問しました。南保育所では、勇足保育所および本別カトリック幼稚園（岩淵つ子園長）の園児が集合。B・Bがピアノで「さんぽ」を演奏すると、Qooは「ちゃんと食べよう体操」を披露しました。その後、ストラックアウトで野球の体験、B・Bとの握手やハグなど、計121人の園児たちは終始笑顔でふれあいを楽しみました。



# みんなの健康

391

当院では、MRI装置を導入し診療に役立てています。MRIは磁気共鳴画像 (Magnetic Resonance Imaging) の略で、強い磁場と電波を用いて体内の水素原子が持つ微弱な磁気の信号をコンピュータによって画像化し、単純X線検査(胸や骨のX線写真)では診断の難しい骨内部の見えない骨折や骨挫傷、椎間板、靭帯、半月板、神経、軟部組織、血管などの診断が可能です。そして、身体を色々な方向から撮影でき、単純X線検査やX線CT検査による医療被曝の心配もなく、造影剤を使用しなくても血管を撮影できる利点があります。

## MRI検査について

しかし、強力な磁場が発生するため、金属類を体内に埋め込

まれた方(ペースメーカー、脳クリップ、人工関節、人工内耳、義眼、刺青等)や妊娠の可能性がある方など検査を受ける事が出来ない場合がある、大きな音がする、撮影時間が長い(30分以上)、狭い空間に体を横たえるため閉所恐怖症の患者様には不向きという欠点もあります。

具体的なが病気の診断としては脳出血、脳梗塞の有無、脳血管の異常、動脈瘤、椎間板ヘルニア、脊椎管狭窄症、椎体圧迫骨折、骨折、関節や骨の病変、筋肉の炎症、靭帯損傷など、多くの病気の診断に有用です。



本別町国保病院 放射線室 主査 那須 敏彦

最近、頭が痛い、めまいがする、手足がしびれる、関節が痛むなどの症状がある人は、当院を受診し医師に相談して、一度MRI検査を受けてみてはいかがでしょうか。

## 未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。  
お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育つてね!



南4丁目 薩田 蓮翔 (未来ママ)



北6丁目 高橋 葵衣 (由華ママ)



新町 千田 華子 (由香ママ)

※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

## ファイターズ応援大使と一緒に18市町村オリジナルジモトートで「じ・も・と」を応援しよう!

クラウドファンディング※で支援を募集中です

このプロジェクトは、応援大使に選ばれた市町村を対象に、それぞれの特徴をデザインした地元のオリジナルトートバッグ「ジモトート」を製作するものです。この企画に賛同される皆さんから1口2,000円で合計100口以上の協賛が集まれば、本別町オリジナルトートバッグが製作され、支援者には応援大使の缶バッジを付けたジモトートが送られます。皆さんの応援をお待ちしています。詳しくは町のホームページをご覧ください。  
町ホームページ <https://www.town.honbetsu.hokkaido.jp>  
問い合わせ 本別町役場企画振興課企画・生涯学習担当



「本別町限定ジモトート」3種の缶バッジ付!

※クラウドファンディングとは～アイデア実現などの目的のために、インターネットを通じて不特定多数の人から資金の出資や協力を募ること

## ご寄付ありがとうございます 平成29年1月16日から2月15日

次の通りご寄付をいただきました。  
紙上を借りて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

★本別町国民健康保険病院医療施設等整備基金  
金100,000円……………南2丁目 山下 榮藏  
金50,000円……………北6丁目 松本 俊郎

★特別養護老人ホーム物品等購入費指定  
金100,000円……………札幌市 山田 功  
★老人ホーム指定  
車椅子1台……………つつじの園 理事長 岡田 清治  
長いも15kg……………帯広市 足助 博郁

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付  
計 金1,380,000円……………113人

## 銀河ホップアップフェスティバル

### 足寄町



第42回 足寄町消費生活展

日時 3月19日(日)  
午前10時～正午

- 場所 足寄町民センター
- 主催 足寄消費者協会
- 内容 農畜産物消費拡大  
野菜などを販売します

### 陸別町



銀河の森天文台から プラネタリウム新番組「オーロラ生命の輝き」

銀河の森天文台では、2月からプラネタリウム新番組「オーロラ生命の輝き」を上映中です。全天に投影される臨場感あふれるオーロラを楽しんでみませんか?  
□上映日 毎週土・日曜日

□上映時間 1回目…午後3時  
2回目…午後5時  
3回目…午後8時  
※1回30分程度

□入館料(昼間) 大人 300円  
小・中学生 200円  
小・小学生 100円  
※小学生未満 無料

□休館日 毎週月・火曜日  
□問い合わせ 銀河の森天文台  
☎2718100

# 本のある暮らし 192

# 春から!

～心の準備は大丈夫?～

## 戸籍のまど

### お誕生

1月後半から  
2月前半の  
届出分

- 古川 和樹くん 陽太さん 1/30 北6丁目
- 水野 おとちん 正樹さん 紗有美さん 1/31 向陽町

### おくやみ

- 松本 さち子さん 81歳 1/21 北6丁目
- 大内 英二さん 83歳 1/22 南1丁目
- 重田 信和さん 85歳 1/24 新 町
- 寺地 信子さん 86歳 1/26 月見台
- 霧巻 光子さん 86歳 1/27 新 町
- 目黒 孝子さん 56歳 1/27 新 町
- 鈴木 悦子さん 67歳 1/31 新 町
- 菅野 ミツ卫さん 75歳 2/4 南4丁目
- 山下 千ヨ子さん 82歳 2/6 南2丁目
- 米澤 良雄さん 92歳 2/7 栄 町
- 井出 立子さん 92歳 2/12 美里別西上
- 樋口 八郎さん 86歳 2/12 仙美里元町

別れと旅立ちの3月。図書館は、新しい世界へ歩み出す若い人たちを応援します。  
自立した生活の基本や、仕事のマナーを身に付けるのは、若いうちがベスト!本を読み、知識を強い味方にしましょう。

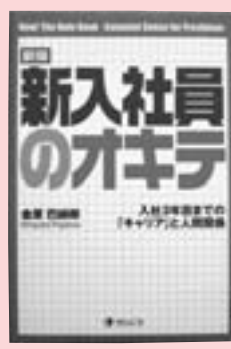
## 一人暮らしを始める皆さんと家族の方へ

衣食住などの暮らしの知恵、お金の管理方法、トラブルに遭わないためのアドバイス本をそろえました。親元を離れると、あらためて家族のありがたみが分かるかも…。



## 新社会人の皆さんへ

学校から職場へ、学生から社会人へ。大きな変化に戸惑うかもしれません。ビジネス入門書を読んで、心構えを!



## わたしたちのまち

前月比  
 人口 **7,399人(-7)**  
 男 **3,634人(-10)**  
 女 **3,765人(+3)**  
 世帯数 **3,711戸(+3)**  
 〔1月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先  
**本別町図書館**  
 (愛称:ぶつくる一丸)  
 本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112